

FRP 製軟水器「軟吉くん」



主要材質: FRP・イオン交換樹脂

接続口径: 給水口・出水口 シャワーホース 呼び 13 1/2G

排水口 内径 10~12 ミリホース

吸水口 3/8 ホース

重量: 約 8.7kg 耐熱温度: 5~45℃ 使用可能水圧: 0.15~0.6Mpa

イオン交換樹脂名: Purolite C-100E または ダウエックス HCR-S

イオン交換樹脂量: 7 リットル

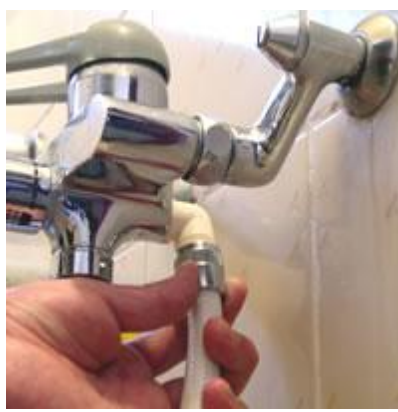
軟水生産量: 約 10500 リットル(10 m³) 硬度 50 の水道水

再生時食塩使用量: 1.4Kg/回

軟水器の取り付け方法



今お使いのシャワーホースの根元の金具を外します。



付属のホースを取り外したところに接続します。水栓側ホースネジの規格は標準的な呼び 13 の 1/2 です。ので、お使いのシャワーホースによっては変換アダプターが必要になる場合がありますが、変換アダプターも付属していますのでほとんどのものに接続可能です。



ホースのもう一方の先を軟水器本体に接続します。



初めに外したシャワーホースを軟水器本体に接続します。



以上で接続完了です。



全体の接続状態。浴槽に給湯する時は、タイマーで水位を管理ください

再生の方法

		
<p>容量 15 リットルのバケツを用意 14 リットルの水道水をポリバケツに入れて食塩 1.4K g を入れてよく溶かしてください。並塩 5kg 入りがスーパー等で販売されています。</p>	<p>排水ホースと食塩水吸水ホースを軟水器に接続します。そして、食塩水吸水ホースのもう一方の端を食塩水の中に入れます。</p>	<p>逆洗 食塩水を流して再生を行う前に、逆洗してイオン交換樹脂層を整えフィルター洗浄を行います。コントローラーのハンドルを BACKWASH に合わせて 1~2 分通水してください。</p>
		
<p>再生 吸水 コントローラーのハンドルを「再生 BRINE&SLOW R」に合わせます。排水口から水が流れ、その時の負圧により約 30 分掛けて食塩水を吸水します。</p>	<p>再生 濯ぎ 食塩水がなくなりましたら、コントローラーのハンドル BACKWASH に合わせて 1~2 分間すすぎをしてください。その後、コントローラーのハンドルを FAST RINSE に合わせて 1~2 分間すすぎをしてください。</p>	<p>スタンバイ すすぎが終了したら、再生が完了です。コントローラーのハンドルを SERVICE に合わせます。軟水が取れる状態に復活しましたのでご使用ください。</p>

浴室でシャワーとして使用する条件

1. 浴室にシャワー付き混合栓で温度調整が可能な混合栓が必要です。

もし温度調節ができない場合は、給湯器側で湯温の設定をして混合栓で湯だけにして使用すれば可能です

2. 電気温水器、太陽熱ヒーターを設置している場合は、使用が困難です。これは、電気温水器、太陽熱ヒーターの湯側の圧力を減圧しているため、軟水器の最低使用可能水圧約 0.15Mpa を満たせません。また、混合栓の湯側と水側の水圧が違うためうまくミキシングができず、適温に設定するのが難しいからです。そのため、シャワーから熱いのが出たり、冷たいのが出たりしますが、軟水器を通していているためにすぐには温度の確認が

できません。対策としては、湯側と水側の圧力差をなくせば良いのですが、水側を湯側の圧力まで減圧すると軟水器からはチョロチョロとしか出水しません。従って、電気温水器、太陽熱ヒーターを設置されている方は、高圧力型か水道直圧方式、または給湯加圧ポンプの設置が必要となります。

使用するための条件ではありませんが、この**軟水器の特性上、混合栓で止水してもシャワーからの水はすぐには止まりません**。また、初めて使用する時には軟水器に水が満たされてからシャワーから水が出ますので、**水温調整をする時はすぐには確認できません**のでご了承ください。

イオン交換樹脂の交換時期

環境や水質・再生回数などによってかなり変動いたしますが、3～5年を目安としてください。一例として再生回数が3週間に一度であった時期が2週間掛るようになった場合が交換の目安です。

イオン交換樹脂の価格は7リットル9,800円です。